

4-7 一般公開

研究所で行われている最先端の研究について広く一般の方々に理解を深めて頂くとともに、科学の面白さを体感しより身近に感じて頂くために、一般公開を開催している。現在では、岡崎市にある3つの研究所が輪番で公開を実施しているため、3年に1回の公開となっている。

2012年は分子研の公開の年にあたり、「行こう！ 分子探しの旅へ」をメインテーマに10月20日（土）に実施された。今回の一般公開では、見学者の利便性を考慮して会場を「計算機センター1階」「実験棟」「UVSOR」「岡崎コンファレンスセンター」の4ヶ所に集約した。特に、実験棟4階の計10スパンのスペースならびにコンファレンスセンターの中会議室とホワイエに、総計29の展示を集中して配置した。そのうちの半数近くが見学者の方々が実験したり物を作ったりパソコンを操作したりできる体験型のものであった。また、見学者の動線も配慮しつつ幾つかの研究施設（スパコン、UVSOR、極短パルスレーザー、NMR等）を選択して見学用に公開した。さらに、市民公開講座分子科学フォーラム特別版として、所内3名の研究者が各自の研究を解説する講演を行った。一般公開とのコラボレーション企画として、「ひらめきときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～」ならびに「女性科学者とおしゃべりしよう！ 資生堂サイエンスカフェ in 分子研」も同時開催した。新しい取り組みとして、磁気カードを用いたタッチラリーを実施した。入場者数の正確な把握や、見学者の時間的推移の追跡が可能となり、今後の運営方針を考える上で有用な情報となった。今回の総来場者数が1,100名強と前回までよりもかなり少な目であった点に関しては、周知の方法について再検討が必要であろうと考えられ、次回への検討課題である。



回数	実施月日	備考
第1回	1979.11. 9 (Fri)	創設記念一般公開
第2回	1980.11.15 (Sat)	
第3回	1981.11.14 (Sat)	3研究所同時公開
第4回	1985. 5.11 (Sat)	10周年記念一般公開
第5回	1988.11. 5 (Sat)	入場者 1700人
第6回	1991.10.26 (Sat)	入場者 1974人
第7回	1994.11.12 (Sat)	入場者 2700人
第8回	1997.11.15 (Sat)	入場者 2400人
第9回	2000.10.21 (Sat)	入場者 1183人
第10回	2003.10.25 (Sat)	入場者 1600人
第11回	2006.10.21 (Sat)	入場者 2058人
第12回	2009.10.17 (Sat)	入場者 1346人
第13回	2012.10.20 (Sat)	入場者 1126人